



三丁目の笑顔

なん・ぽん・さん

南 本 三

南本町三丁目 景観づくりの会 2020年11月発行 最終号



● 三丁目のスト

太鼓や

「いちよう食堂」

で大活躍

金子詩織さん

● 三丁目のコート

今年も

上総高校生の協力で

塗装作業や

「灯りロード」等の

修景活動を

行いました。

今号が最終号です。

四年間の皆様のご協力

大変ありがとうございました。

ました。





太鼓や「いちよう食堂」などで大活躍

自然体の行動派 金子 詩織さん



●横春日太鼓への参加

町内のイベントに和太鼓の演奏で花を添えてくれる横春日太鼓「飛美鬼(ひびき)」その中でひとときわ目を引く女性がいます。

今回はそんな活動的な女性、金子 詩織さんにお話を伺ってみました。

昨今いろいろな会に参加することや、人と交わるのがにがてという人が増えたといわれていますが、彼女はいろいろな活動に一生懸命取り組んでいます。そこで積極的な生き方の一端を聞いて見ました。

大イチョウの木で知られ400年以上の歴史を持つ最賢寺を、ご住職のお父さんやご主人の光洋さんと一緒に守られています。子どもの頃からなぜか祖母に「あなたがこのお寺の跡を継ぐのよ」とずっと言われていたのでお寺を継ぐのが当たり前のように育ったといえます。

高校を卒業後、京都の大学に進み僧籍と保育士の資格を取得、京都で10年ほど保育士の仕事をして結婚をきっかけに戻ってきました。

さて、話を進めて…太鼓の活動に入るきっかけは町内放送での太鼓の同好会へ参加の呼びかけを聞き、即「行ってみたい」となったとか…見に行ったその日に入会という即行動、即決断の早業、恐るべき行動力。(昔から太鼓には興味があって京都で生活していた時にも太鼓の活動をされていたようです。)



●「いちよう食堂」の活動

太鼓の活動だけではなく、ご主人や多くの仲間の方たちと、こども食堂「いちよう食堂」の活動も行っています。

元々「いちよう食堂」の活動には子どもたちを支援するとか、助けるとかいう社会奉仕的なことではなく、昔は路地やお寺の境内で子どもたちが自然に集まって遊んだような、そんな子どもたちの居場所を作りたいという思いで活動していることを知り、なるほどと納得しました。特に強く印象に残ったのは「子どもたちはボランティアの大人たちがどんなスタンス、気持で自分たちと向き合っているのか子どもなりにちゃんとわかっていると思う」と語られたお話でした。

更にお寺の関係では大谷派の教師の資格を取得したりと今後ますます活躍の場を広げていかれるようです。もっといろいろのお話を伺ったのですが、詩織さんのよどみなく話される聡明さ、明るさ、そして何よりも相手を緊張させない雰囲気にも人柄を感じました。

最後にご自身の性格をどう思いますか?と尋ねてみました…

その答えが「私、人見知りだと思います」
……ええええー!?(笑)

三丁目のコト ご覧いただけましたか？

「景観まちづくり」を通しての活動



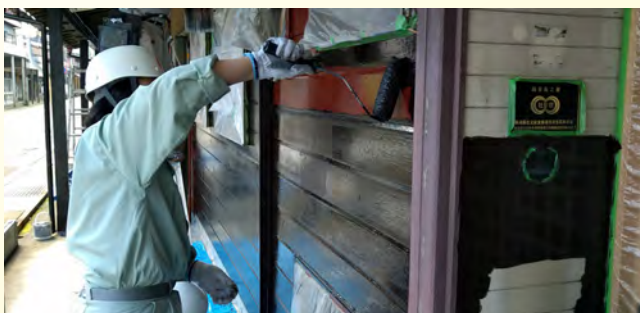
協力いただいた上総高の皆さんからの活動報告。

こんにちは！私たちは、上越総合技術高等学校建築環境科地域交流班の小林、中部、新田、松岡です。今年度もこの南本町3丁目の活動に参加させていただきます。昨年に引き続き私たちは、影絵の作成と雁木通りの柱や格子の塗装を行いました。



●雁木通りの塗装

7月18日（土）に地域の方々と雁木の塗装を行いました。午前中の汚れを落とす作業は、暑い中根気が必要な作業でした。午後の格子や壁などの塗装では、布を使いどの角度から見てもきれいに見えるように確認しながら塗りました。普段何気なく利用する雁木がきれいになったのを見て達成感がありました。



●影絵について…

今回はだるまをテーマにしたもの、動物をテーマにしたものの2種類の影絵を作成しました。

だるまは縁起の良いものとして知られており、ダルマを使って四季を表現することで地域の方にとって良い1年になって欲しいという願いを込め作成しました。冬を表現したダルマの雪の結晶はとて細かく切り抜くのが大変だったので注目して欲しいポイントです。また、動物の影絵は、3種類の動物を鮮やかな色で表現したので、小さい子供でも楽しめます。

どちらのテーマにもカラーセロハンを使用することで、窓からこぼれる光に色彩をもたせることができました。



●灯りロード

8月21日（金）に灯りロードが行われました。私たちは、小学生に灯籠の作り方を教えることと灯りの設置をしました。

普段あまり関わることのない小学生に灯籠の作り方を教えることは少し不安でしたが完成した灯籠を小学生が持って灯籠流しに参加してくれてうれしかったです。（次ページへ）

青田川沿いに設置されていた500個の灯籠にはコロナが早く終息して欲しいという想いがたくさん書かれていました。私たちも早くコロナが収まり南本町三丁目にたくさんの人が訪れることを願っています。

今回灯りロードに参加させていただき、たくさんの方が来ているのを見てこの地域は愛されていると感じました。南本町三丁目には、まだまだたくさんの魅力があると思うので地域の方々と交流を深めながら一つでも多くの魅力を発信していきたいです。



「南本町3丁目ガイド」への情報提供のお願い



この『なん・ぽん・さん』は、今回で最終号となりますが、今後は、インターネットの『南本町3丁目ガイド』から魅力ある南本町3丁目の情報を発信していきたいと考えておりますので、皆さまからの情報をお待ちしています。季節の花や何気ない日常風景などの写真やイベント情報をお寄せください。情報提供先は、Eメールで minamihontyo3@joetsune.jp まで。もちろん町内会館へのご持参も大歓迎です。頂いた情報は、掲載前に連絡をいたしますのでお名前（できれば電話番号も）の記載をお願いいたします。



編集後記

4年間・6号までなんとか発行することが出来たのも、ご協力下さった皆様方大変なご尽力のおかげです。スタッフ一同大変感謝致しております。ありがとうございました。今後は「南本町3丁目ガイド」をぜひご覧下さい。

「なん・ぽん・さん」編集スタッフ一同

南本町3丁目ガイド
発信中！

スマホ・パソコンで
ご覧下さい

パソコンなど「南本町3丁目ガイド」→検索

